



## testo 826-T4 赤外放射温度計

### 取扱説明書



この計測器は、周波数範囲 27~1000MHz でテストされています。  
この範囲を超える高周波数帯では、一部のテクニカルデータが保証されません。

### 機能概要

testo 826-T4は、非接触式で、さまざまな表面温度の計測が行える、コンパクトな赤外放射温度計です。また突刺し型プローブにより、接触式の中心温度計測も可能です。

**⚠ 医療用体温計としては使用できません。**

### テクニカル・データ

| 項目                     | testo 826-T4  |
|------------------------|---|
| 計測項目                   | ℃   |
| 赤外放射計測                 |   |
| 計測範囲                   | -50~+300℃   |
| 分解能                    | 0.1℃  |
| 精度 (±1digit)<br>(23℃時) | ±1.5℃ (-20~+100℃)<br>±2℃または計測値の2% (その他の範囲) <sup>1</sup> |
| 放射率                    | 0.1~1.0 (調節可能)  |
| 計測頻度                   | 0.5秒  |
| スポット比                  | 6:1+センサ窓の直径 (12mm)                                      |
| レーザー・ポイント              | 1点  |
| 赤外線波長                  | <1mW/645~660nm  |
| 接触計測                   |   |
| センサ・タイプ                | NTC   |
| 計測範囲                   | -50~+230℃   |
| 分解能                    | 0.1℃  |
| 精度 (±1digit)<br>(23℃時) | ±0.5℃ (-20~+99.9℃)<br>±(1℃+計測値の1%) (その他の範囲)             |
| 計測頻度                   | 1.25秒   |
| 動作温度                   | -20~+50℃  |
| 保管/輸送温度                | -30~+50℃  |
| 電源                     | 単4乾電池 × 2   |
| バッテリー寿命                | 15時間  |
| ハウジング                  | ABS (白色)  |
| 寸法 (幅×高さ×厚さ)           | 33×162×19mm   |
| EC指令                   | 2014/30/EC  |
| 保証                     | 2年  |

1 いずれか大きい方の値が適用されます。

### 保証書

無償修理をお約束する保証期間は出荷日から2年間です。  
但し、以下の場合は保証期間中でも有償になります。

- (1) 取り扱いの過誤による故障
- (2) 製品の改造、不当な修理により発生した故障
- (3) 天災地変などの不可抗力による故障及び損傷
- (4) 故障原因が本製品以外に起因する場合
- (5) 保証書の提示がない場合
- (6) 電池交換

修理のご依頼時には、製品に本書を添付の上、不具合内容を明記してお買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご送付ください。なお、送料は送付元負担とさせていただきます。

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 品名(型番)   | testo 826-T4 (0563.8266) |
| 製造番号     |                          |
| ご購入の販売店名 | (ご購入日: 年 月 日)            |



### 株式会社 テストー

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F

- セールス TEL.045-476-2288 FAX.045-476-2277
- サービスセンター(修理・校正) TEL.045-476-2266 FAX.045-476-2277

ホームページ <http://www.testo.com> e-mail [info@testo.co.jp](mailto:info@testo.co.jp)

testo826-T4 赤外放射温度計取扱説明書 0973.8262 J 07 (09.2018)

### はじめに

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取り扱い方法をご理解ください。この説明書は、いつでも、すぐに見ることができるようお手元に置いてお使いください。

### 安全上のご注意

#### ⚠ 感電の回避:

- ▶ 接触計測: 通電部品や通電部品付近では、接触温度計測を絶対に行わないでください。
- ▶ 赤外放射計測: 通電部品の計測を行うときは、十分に安全な距離を保ち計測してください。

#### ⚠ 安全な取り扱い/保証条件の遵守:

- ▶ テクニカル・データに記載されている限度内の測定にご使用ください。無理な力を加えないでください。
- ▶ 電磁場や高周波が強い場所 (例えば、電子レンジ、電磁誘導加熱コンロの側など)、静電気、高熱、あるいは温度変動が激しい場所では使用しないでください。
- ▶ 溶剤 (例: アセトンなど) と一緒に保管しないでください。
- ▶ 取扱説明書に記載されているメンテナンスのため以外、測定器を開いたり、分解しないでください。

#### 赤外放射計測では、次の点にご注意ください。

- 周囲温度が変化する場合 (計測場所が室内から室外へ変わったとき等)、温度計は15分間の順応時間を必要とします。
- 収縮包装された食品の温度計測を、エアークケット部分で行わないでください。
- 計測対象物の表面に汚れ、ほこり、霜などがあると、その温度が計測されてしまい、正しい計測が行えません。
- 赤外線レンズは常にきれいに保ち、曇ったレンズで計測しないでください。

#### ⚠ 赤外線レーザー:

- ▶ レーザ光を覗き込まないこと。

## 環境の保護:

- ▶ 使用済みのバッテリーは、所管自治体の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。
- ▶ 本製品を廃棄するときは、所管自治体の電子部品あるいは電子製品の廃棄方法に関する定めに従って処分してください。



本製品の下記記載内容は、(EC)1935/2004(食品と接触する材料・製品に関する規制)に準拠しており、食品業界団体と継続的な連携を図り、設計しています。

プローブ・ハンドルあるいはプラスチック・ハウジングから測定プローブへの距離が1cm以内:該当製品には、取扱説明書中で食品への浸漬長を注記するか、プローブ上にマークを付けなければなりません。

TopSafeを装着したtesto826-T4は、EN13485ガイドラインに適合しています。

適合性: S, T (保管、輸送) 環境: E (ポータブル温度計)

精度クラス: 0.5 測定範囲: -50~+230°C

EN13485によると、この測定器は、EN13486の規定で、定期的に検査、校正を行うよう規定されています。(推奨: 年一回)

## アクセサリ

| 製品名                          | 製品型番      |
|------------------------------|-----------|
| TopSafeプロテクタ (IP65)          | 0516 8265 |
| 壁掛け用ブラケット (浸漬プローブ用保護キャップを含む) | 0554 0825 |
| 冷凍食品用ドリル                     | 0554 0826 |

## 初期操作

- ▶ バッテリ(乾電池)を入れます。(「バッテリーの交換」を参照)

## 操作

### 電源オン / オフ

- ▶ 電源オン: (ON) ボタンを押します。
  - すべてのディスプレイ・セグメントが点灯します。その後、温度計は赤外放射計測モードに切り替わります。(ON が点灯します)
- ▶ 電源オフ: ディスプレイが消えるまで、(OFF) を押し続けます。ボタンが何も押されない状態が1分間(赤外放射計測時)あるいは10分間続くと、温度計の電源は自動的に切れます。

## 放射率の設定

- 温度計を赤外放射計測モードにしておきます。

放射率モードのとき、ボタンが何も押されない状態が3秒間続くと、温度計は自動的に赤外放射計測モードに戻ります。

- 1 (ON) および (OFF) を同時に押します。
- 2 放射率の設定: (ON) または (OFF) を押して、値を設定します。(初期値は0.95)
  - しばらくすると、温度計は赤外放射計測モードに戻ります。
- ▶ 主要物質の放射率については、弊社ウェブサイト製品ページをご覧ください。

## アラームの設定と表示単位の設定

- 温度計の電源は切っておきます。

設定モードのとき、ボタンが何も押されない状態が3秒間続くと、温度計は、次の設定項目へ自動的に切り替わります。

アラーム機能は、赤外放射計測時のみ有効です。設定した上/下限値を計測値が超えると、警告が表示され、アラーム音が鳴ります。

- 1 (ON) および (OFF) を同時に押し続けます。
  - 温度計は設定モードに切り替わります。
- 2 下限値 (ALARM) の設定: (ON) あるいは (OFF) を押して、値を設定します。ボタンを押し続けると、数字の前進/後退スピードが速くなります。
- 3 上限値 (ALARM) の設定: (ON) あるいは (OFF) を押して、値を設定します。ボタンを押し続けると、数字の前進/後退スピードが速くなります。
- 4 アラーム機能のオン(ON)/オフ(OFF): (ON) あるいは (OFF) を押して選択します。その後、温度計は赤外放射計測モードに切り替わります。

## 計測オプション

赤外放射計測と接触計測(下記参照)の違いにご注意ください。

赤外放射計測では、計測ボタンを押すと最大/最小値がリセットされます。接触計測では、電源オフあるいは赤外線計測画面に切り替わった際に、最大/最小値がリセットされます。

## 赤外放射計測について

赤外放射計測では、物体から放射されている赤外線を計測します。

- 1 計測の開始: (ON) ボタンを押します。
  - 2 計測対象物にレーザー光線を当てます: レーザ光線マークを、計測対象の中心に当ててください。
    - 計測値がディスプレイに表示されます。
  - 3 計測の終了: (ON) ボタンを放します。
    - 「HOLD」の文字が点灯し、最後の計測値および最大/最小値が、次にボタンが押されるまで保持されます。
- ▶ 計測値、最大値、最小値の切り替え: (ON) ボタンを押します。
  - ▶ 計測の再開: (ON) ボタンを押し続けます。

## 接触計測について

- 1 プローブ先端を計測対象物に差し込み、(ON) ボタンを押します。
    - 温度計は接触計測モードになり、(ON) が点灯し計測値が表示されます。
  - 2 計測の終了: (ON) ボタンを押します。
    - 「HOLD」が点灯します。最後の計測値と最大/最小値が、次の計測まで保存されます。
- ▶ 計測値、最大値、最小値の切り替え: (ON) を押します。
  - ▶ 計測の再開: (ON) を押し続けます。
  - ▶ 赤外放射計測モードへ戻る: (ON) または計測ボタンを押します。
- 接触計測では、次の点にご注意ください。
- 正確な計測を行うため、突刺し型プローブの先端を対象物に10mm以上差し込んでください。
  - 冷凍食品の中心温度を計測するときは、穴あけドリルを使用して予め計測孔を開け、そこに突刺し型プローブを差し込んでください。

## メンテナンス

### バッテリーの交換

- 1 温度計の電源を切っておきます。
- 2 バッテリーボックスのカバーを開けます。下方にスライドさせます。
- 3 古いバッテリーを取り出し、新しいバッテリーを挿入します。バッテリーの極性(+/-) に注意してください。
- 4 バッテリーボックスのカバーを閉じます。

### 温度計のクリーニング

研磨剤の入った洗剤等は使用しないでください。

- ▶ ハウジングが汚れた場合は、石鹼水で湿らした布で軽く拭いてください。
- ▶ センサ窓のクリーニングは、水または薬用アルコールを含ませた綿棒を使用して慎重に行ってください。

## トラブルシューティング

| エラー状態              | 考えられる原因           | 対策                         |
|--------------------|-------------------|----------------------------|
| ディスプレイのバックライトが消えた。 | バッテリー残量が少なくなりました。 | ・バッテリーを交換してください。           |
| (ON) が点灯           | バッテリーが空です。        | ・バッテリーを交換してください。           |
| 温度計の電源が入らない。       | バッテリーが空です。        | ・バッテリーを交換してください。           |
| 赤外放射計測モードで、---が点灯。 | 計測値が計測範囲を超えています。  | ・計測範囲の遵守または放射率の再設定をしてください。 |
| 接触計測モードで、---が点灯。   | 計測値が計測範囲を超えています。  | ・計測範囲を守り、計測してください。         |

ここに記述されていない問題が発生した場合は、お買上げの販売店またはテストサービスセンターへご連絡ください。

視野(スポット)直径(mm)

